

**〔長久手町業務評価票：平成18年度業務〕**

課係NO・業務NO	- .	総合計画	5 - ( 3 ) -	歳出の効率化
担当課・係名	総務 課	管財 係	【問合せ・質問等の先(内線番号)	2 3 4 番】

<b>業務の名称</b>	入札契約事業																																							
(1)根拠法令・条例	長久手町契約規則、地方自治法、建設業法等																																							
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>20</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>127</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																							
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>3,813</u> 千円 (平成18年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																							
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>      </u> % (平成18年度実績)																																							
(5)業務期間	開始した年度	年度	終了(予定)年度	年度																																				
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)																																								
業務目的(達成目標)	公共工事等の入札、契約を適正に推進すること。																																							
業務が対象とする住民(地域、層)	関係業者																																							
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の入札、契約関係書類のチェック</li> <li>・入札参加資格の申請受付、資格審査</li> <li>・入札参加者指名審査会及び入札・契約制度検討委員会の開催</li> <li>・不祥事を起こした業者の指名停止手続き</li> <li>・電子入札システム導入の準備</li> </ul>																																							
業務の実施結果 (平成18年度実績)	法令に基づき、関係書類のチェック、入札参加者指名審査会の開催等により、入札・契約関係の適正な手続を行った。																																							
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th></th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 入札参加者指名審査会審査件数</td> <td align="center">110件</td> <td align="center">123件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業者の指名停止措置の件数</td> <td align="center">66件</td> <td align="center">76件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 目標		将来目標	1 入札参加者指名審査会審査件数	110件	123件				2 業者の指名停止措置の件数	66件	76件				3						4						5				
結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 目標		将来目標																																			
1 入札参加者指名審査会審査件数	110件	123件																																						
2 業者の指名停止措置の件数	66件	76件																																						
3																																								
4																																								
5																																								
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品の借り入れや役務の提供を受ける契約を複数年度行うことができるよう、長期契約制度に関する条例の整備(平成17年7月制定)をし、これに基づく長期契約による締結が本格的に行われ、契約事ム手続の合理化等が図られた。</li> </ul>																																							
	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>成果の説明指標</th> <th>17年度 実績</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th></th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標		将来目標	1						2						3						4						5				
成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標		将来目標																																			
1																																								
2																																								
3																																								
4																																								
5																																								

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
・平成19年度の電子入札システム導入に向けて、準備を進める。

(8)改善実績（過去3年間の実績）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・談合防止に向けたペナルティーを強化するため、指名停止取扱要領や契約約款の一部改正を行った。</li> <li>・建設工事の透明性及びコスト意識の向上を図るため、コスト表示実施要領を作成し、工事表示板の記載内容を改善した。</li> <li>・建設工事の契約結果情報を、ホームページに掲載し、情報公開の充実を図った。</li> </ul>

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	4点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.3点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li> <li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li> <li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li> <li>○ 4. 見直して継続（方法の改善）</li> <li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li> <li>6. 廃止する。</li> <li>7. 休止する。</li> </ol>
評価理由	適正な事務の執行を確保することができたが、さらに公正で競争性のある入札や契約を実施するため、現在準備を進めている電子入札システムの導入を推進する必要があるため。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一層の透明性及び競争性の促進を図るため、制限付き一般競争入札の対象拡大、格付け基準の引き下げなど現行制度の見直し。</li> <li>・価格と品質に優れた調達を実現するための手法として、総合評価方式の研究を行う。</li> </ul>